

IRB番号「2020-1073」

研究課題名「がん治療ハイボリュームセンターであるがん研有明病における近年の深部静脈血栓症患者の臨床経過および治療経過を確認する研究」

1. 研究の対象

西暦2018年1月1日から西暦2019年12月31日までにがん研有明病院でがんの治療を行い、下肢静脈エコーで深部静脈血栓症を認めた患者を対象とする。

2. 研究の目的・方法

がん治療ハイボリュームセンターであるがん研有明病院における近年の深部静脈血栓症(DVT)患者の臨床経過および治療経過について、がん種や診療科をまたいだ横断的で網羅的に調査を実施し、当院のDVT患者の近年における実態を明らかにすることを目的とする。

方法は、研究対象者の深部静脈血栓症と診断時の患者背景、臨床経過、および治療の経過を後ろ向きに確認する。深部静脈血栓症と診断後の血栓症の再発数、および有害事象の発生数を確認する。また、患者背景、静脈血栓塞栓症の再発や有害事象など、臨床経過に影響する因子を検索する。さらに、がんの種類や凝固の検査結果と深部静脈血栓症の関連を調べる。その他、手術が適応の患者の治療経過や、化学療法別の血栓症の経過の違いを検討する。

3. 研究期間

承認日 ～ 2022年12月31日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の試料・情報につきましては、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。

情報：臨床所見（年齢、性別、身長、体重、PS、既往歴、生活歴、臨床病期、がんの種類、バイタルサイン、がんの治療内容）。治療（直接作用型経口抗凝固薬による有害事象、深部静脈血栓症の再発の有無）。

試料：血液所見（凝固検査D-ダイマー、PT、APTTなど。末梢血算：白血球数、好中球数、ヘモグロビン、血小板。血液生化学：アルブミン、総ビリルビン、AST、ALT、LDH、BUN、クレアチニン、Na、K、Clなど）。画像所見（下肢静脈エコー、造影CT）。

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究事務局 腫瘍循環器・循環器内科 副医長 親川拓也
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141

研究責任者：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号

がん研究会 情報公開文書

単施設研究用

研究責任者 腫瘍循環器・循環器内科 部長 志賀 太郎
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141